

様式 1

有機系廃液表示票

搬入日：平成 年 月 日

所属： 学部 学科 研究室

責任者： 印

搬入者： 印

(必要事項を○で囲む。)

I 廃液の種類

廃液区分 : 1 第1類 2 第2類

有害物質（下表の下線を付けた物質）： 1 含む 2 含まない

塩素系（有害物質以外のものを含む。） : 1 含む 2 含まない

廃 液 区 分			廃 液 成 分 例
1	第 1 類廃液	引火点21℃未満 第一石油類等	アセトン， <u>ベンゼン</u> ，トルエン，シクロヘキサン，ジオキサソ メタノール，エタノール，イソプロパノール，メチルエチルケトン ギ酸メチル，ギ酸エチル，酢酸メチル，酢酸エチル <u>ジクロロエタン</u> ， <u>ジクロロエチレン</u> ピリジン ガソリン，石油エーテル，石油ベンジン，リグロイン，シンナー等
		引火点21℃以上 70℃未満 第二石油類等	ギ酸，酢酸，ブタノール，アミルアルコール，酢酸ブチル テトラヒドロフラン，イソプロピルベンゼン モノクロルベンゼン，ジクロロベンゼン，灯油，軽油等
2	第 2 類廃液	引火点70℃以上 200℃未満 第三石油類等	ジメチルホルムアミド，エチレングリコール，ジメチルスルホキシド 重油等
		引火点200℃以上 第四石油類等， 植物油及び不燃性溶媒	ギヤ油，シリンダー油，タービン油，モーター油，ジーゼル油 真空ポンプ油等 菜種油，ヤシ油，オリーブ油，ヒマシ油，ボイル油等 <u>ジクロロメタン</u> ，クロロホルム， <u>四塩化炭素</u> ， <u>トリクロロエタン</u> ， <u>トリクロロエチレン</u> ， <u>テトラクロロエチレン</u> 等

下線を付けた成分は、有害物質として規定されているもので、特別管理産業廃棄物と

なり，それぞれ第1類特管廃液，第2類特管廃液と区分される。

II 主要成分名

成 分	含 有 量	特 徴

10%以上含まれているものは必ず記入すること。

特徴には，1)可燃性，2)不燃性の別，3)その他有害性などの特徴を記入する。

III 容器及び排出量

容器の材質： a 金属 b ポリエチレン c その他（ ）

容器の容量： a 10ℓ b 18ℓ c 20ℓ d その他（ ）ℓ

収納量（排出量）：目分量で（ ）ℓ

（収納率は90%以下であること。）

IV 特記事項 危険性，重金属類の混在，水分量等について必要な事項を記入する。

--